

ウインコス ウィンドーフィルムに関するご注意

Notice: WINCOS Window Films

フィルム選定のご注意

施工場所について

- ウインコス ウィンドーフィルムの被着体はガラスに限ります(1321P、SF-50 Pを除く)。
- ウインコスには内貼り用(室内側に貼付)と外貼り用(屋外側に貼付)があり、内貼り用フィルムを外貼りすることはできません。
- 室内から施工できない場合や、ベランダの手すりガラスなど屋外環境にさらされる場合は、外貼り用フィルムをご使用ください。
- 浴室やプール、サウナなど高温、多湿環境下でのご使用はおやめください。高温多湿環境が想定される場合は、耐湿効果の高い特殊粘着剤を使用したタイプをご使用ください。
- MSVシリーズは、環境状況によっては寸法変化を起こす場合があります。

熱割れについて

窓ガラスにウィンドーフィルムを貼ると、ガラスの温度が上昇し割れることがあります。熱割れが生じる条件は①ガラスの種類 ②ガラス窓の方位 ③影の形状 ④ガラス窓の近くにある反射物の影響(例えばカーテン・ブラインドなど) ⑤ガラスの大きさ・形状 ⑥ガラスの取り付け状況(パテなど)により決まります。熱割れが発生する可能性は、ホームページにて計算できますのでご利用ください。

<https://www.wincos-calculation.com/lintec/login.do>

* 当計算はガラスメーカーが採用している熱割れ算出法と同様のものであり、あくまでも試算による可能性の有無であり、絶対的な結果を保証するものではありません。参考としてご利用ください

熱割れ現象とは？

窓ガラスが太陽放射熱を受けた場合、ガラスの熱吸収により中央部が高温になります。一方、ガラス周辺部は、サッシ内に入っているため日も当たらず、また、サッシ、躯体への放熱もあり、低温のまま膨張しません。このため、周辺部は中央部の熱膨張を拘束することになり、引張応力が生じます。周辺の強度がこの引張応力に耐えられなくなると熱割れを起こすことになります。

干渉縞について

耐摩耗性ハードコート層が付与されたウィンドーフィルムでは、室内蛍光灯や太陽の反射光によって干渉縞が見えることがあります。これは、ハードコートのような薄膜が塗布されているため、対応する波長の光が強め合うために起こる現象で、フィルム表面が(しゃぼん玉のように)虹色に見えることがありますので、あらかじめご了承ください。

*1501UHは干渉縞を低減したハードコートを採用しています

耐久性について

ウインコスは有機材料によって構成されており、経年で劣化します。貼付替えが必要となります。施工実績や促進試験結果を基に、耐久年数を推測すると右記のようになります。

	内貼り用フィルムを内貼りした場合	外貼り用フィルムを外貼りした場合
透明ガラス(垂直面)	10～15年前後	5～7年前後
透明ガラス(垂直面以外)	5～7年前後	3～5年前後

*製品によって耐久性に差がありますので、右記の年数は目安とお考えください

*使用環境が過酷な場合には、耐久年数が短くなる場合があります。内貼り…熱や湿気がこもりやすい環境や結露が発生する場所など 外貼り…海に近い場所など

*日本ウィンドウフィルム工業会が発行している「ガラス飛散防止フィルムの貼替えに関する指針」では、内貼り用フィルムを内貼りし、10年以上経過したものについては、貼付替えをお薦めしています。なお、10年という一定年数は、保証値ではなくあくまで判断基準です。

施工された方位などの環境条件によって劣化の程度が異なりますので、施工後10年未満のフィルムについても、外観、ガラスに対するフィルムの粘着力、フィルムの引張強さおよび伸びなどを確認し、貼付替えの必要性を判断してください。現在、ご使用中のフィルムの貼付替え診断につきましては、当社または当社特約販売施工店へご相談ください

ご使用者はフィルムの採用に際し、フィルムがご要望の用途、効果などに適合しているか、事前にテスト施工などでご確認ください。

デコラティブフィルムのジョイントについて

- 一部製品は印刷品のためジョイント施工の際、ピッチがずれる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

組み合わせ使用について

ガラスのサイズが大きく、異なる品番のものを組み合わせる場合、下記以外の組み合わせは推奨いたしません。グラデーションの濃度100%とクラスターは同色ですが、製品ロットにより色調等の外観に差が出る場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- MST-5131 ホワイトドットグラデーション と MST-5134 クラスターホワイト
- MST-5141 ブラックドットグラデーション と MST-5144 クラスターブラック
- MST-5132 ホワイトライングラデーション と MST-5134 クラスターホワイト
- MST-5142 ブラックライングラデーション と MST-5144 クラスターブラック
- MST-5133 ホワイトドットグラデーション(外貼り) と MST-5135 クラスターホワイト(外貼り)
- MST-5143 ブラックドットグラデーション(外貼り) と MST-5145 クラスターブラック(外貼り)

ウインコス ウィンドーフィルムに関するご注意

Notice: WINCOS Window Films

| 施工時のご注意

施工の際は、当社「ウインコス施工マニュアル」に従って適正に施工してください。*推奨施工液:当社「リアルパーフェクト」を濃度約0.5%とした水溶液もしくは家庭用の中性洗剤を濃度0.1%~0.2%とした水溶液。詳しくはお問い合わせください。

- MST-5051、5052、5053は印刷品のため表面に傷をつけないよう取り扱いには十分ご注意ください。

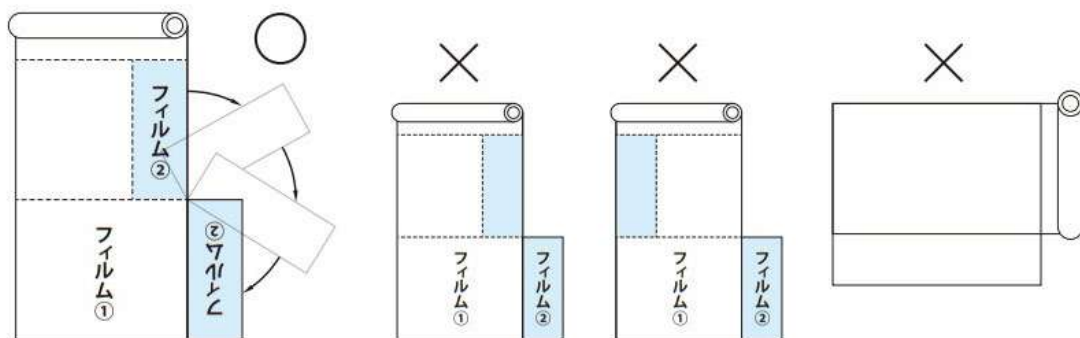
フィルムのジョイント施工について

ガラスがフィルム幅よりも大きいサイズの場合、ジョイント施工が必要です。

*ジョイント施工は、事前にお客様とジョイントの位置、隙間などの承認を得て行ってください

- 色調など外観が異なる場合があります。隣接して使用する場合は、原則同一ロール品をご使用ください。
- ジョイントするフィルムは、下記の図を参考に、同一エッジを合わせてください。
- 結露やほこりの影響があるので、原則としては横ジョイントは行わないでください。

*ビジョンコントロールフィルムはそのフィルムの性能を発揮させるため、横ジョイントすることがあります
*探光フィルムをジョイント施工する場合は横ジョイントとなります



熱線反射ガラスやコーティングのあるガラスへの施工について

- 熱線反射ガラスの反射面へのフィルム施工は、フィルム施工時にカッターで傷をつけたり、フィルムを剥離した際に反射膜が剥がれるおそれがあります。
- ガラスにコーティング処理が施されている場合、コーティングされた面への施工は、フィルムの粘着力が発揮できなかったり、フィルムを剥離する際にコーティングが剥がれるおそれがあります。

施工後の水残りについて

施工完了後、ガラスとフィルムの間になぜか残った施工液が水泡として現れたり、フィルム面が一時白濁することがあります。この現象は、水分が水蒸気化して徐々に抜けてきれいになりますが、日当たりの悪い場所、気温の低い場合、多湿の場合などにはある程度の日数が掛かることがあります。1561UH-Fやビジョンコントロールフィルムなどの厚いフィルムやWH03などの金属層があるタイプは、ほかのウィンドーフィルムよりも多くの日数を必要としますので、養生期間を長くするなど余裕のある施工をお願いします。

施工に際して、施工・販売店は各製品の特徴を把握し、お客様と打ち合わせを行ってください。ご不明な点がございましたら、当社までお問い合わせください。

| 使用上のご注意

フィルムに傷をつけたり、劣化させないことが、長い期間ご使用いただくためのポイントです。次の点にご注意ください。

- 硬いものや、とがったものを当てないようにしてください。
- たばこの火、その他の高温熱源を近づけないでください。
- ポスターなどをセロハンテープで貼り付けたり、ステッカー、カッティングシートなど粘着剤を使用したものを貼り付けたり、フィルムに油性ペンなどで書いたりしないでください。

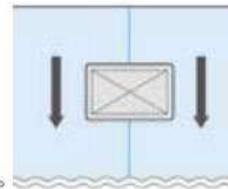


施工後のメンテナンスについて

Maintenance & aftercare

清掃について

- から拭きは避け、柔らかい布を使用して水拭きしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤(濃度1~2%)を汚れの程度に応じて使用してください。中性洗剤を使用したときは、洗剤が残らないよう十分に水拭きしてください。
- 水拭きするときは、フィルムの表面は往復させず、必ず一方向に拭くようにしてください。
- アルカリ性・酸性の洗剤および有機溶剤などは使用しないでください。
- から拭きは避け、クレンザー、硬い布、紙など、フィルム面を傷つけるものは、使用しないでください。
- フィilm面に継ぎ目があるときは、継ぎ目に平行に拭いてください。
- 外貼り用フィルムの場合、事前に砂やほこりなどを水で十分洗い流してから、上記の清掃を行ってください。
- 低反射フィルムAR-2000は、皮脂がフィルム面に付着した場合、汚れが目立つ傾向があります。簡単に拭き取れますのでこまめに拭き取ってください。フィルム表面に汚れを付着させたままにしていると性能が劣化することがあります。フィルムの性能を維持するためにも定期的に清掃を行ってください。



保証について

Warranty

当社およびその特約販売施工店は、保証期間中に生じたフィルムの自然剥離、ズレ、変色などの不具合に対して、製品または施工不良によることが当社およびその特約販売施工店の原因調査で証明された場合に限り、不具合箇所に対しフィルムの再施工を無償で行います。*足場などの架設が必要な場合の再施工には、これらの費用は保証の中に含まれません

保証期間

内貼り用フィルムを内貼りした場合

品番	垂直面	垂直面以外
1501UH	5年	3年
1521UH、1531UH、1561UH、1561UH-F、AR-2000、1015UH(N)、1035UH(N)、1301、1301WP、ZC05G-NX、ZH05G、WH03、IR-50HD、HCN-70G、Nova 70、Nova 50、Nova 35、Silver 15、Silver 35、Silver 60、MSTシリーズ	3年	1年
S2595UH、S2594UH、S2545UH、S2543UH、S2562UH、1905UH、Optivision 05、Optivision 15、Optivision 25、Optivision 35、White Out、Black Out	1年	1年

外貼り用フィルムを外貼りした場合

品番	垂直面	垂直面以外
1501E、1511E-UH	3年	1年
AR-2000、2115(N)、2135、2100(N)、Z505G、Nova 70E、1321、MST-5133、MST-5135、MST-5143、MST-5145	1年	1年

*ビジョンコントロールフィルムの保証につきましては、販売店にお問い合わせください
*オプトロン、MSVシリーズ、SF-50P、1321Pは保証対象外となります

免責事項

次のいずれかに該当するものは、本保証の対象外とさせていただきます。

- フィilm施工工事以外の原因で発生した不具合
- 天災事変、事故、周辺環境の不可抗力に起因する不具合
- 高温、多湿環境で施工・使用されたことによる不具合
- 印刷等の後加工を施したフィルムの不具合
- 重ね貼りされたフィルムの不具合
- 通常のご使用環境下で生じる経年劣化
- 「施工後のメンテナンス」に反したことによる不具合
- 建築物のガラス以外に施工した場合
- フィilm自体の機能および性能
- フィilm施工後に発生した熱割れ